



自分の考えを言葉に

第41回少年の主張大会

6月16日、町青少年育成町民会議主催の「第41回少年の主張大会」が笠松中央公民館で開催され、登壇した小・中学生12人は心に感じたことや考えたことなどを力強く発表しました。

なお、最優秀賞に選ばれた2人は、町の代表として「少年の主張岐阜県大会 岐阜圏域選考委員会」に推薦され、その結果、高木 真咲さんは8月2日羽島市で行われる「第41回少年の主張岐阜県大会」に出場することになりました。

審査の結果は、次のとおりです。(敬称略)

【最優秀賞】

高木 真咲(笠松中3年) 川畑 里梨(笠松中3年)

【優秀賞】

小川 遼也(笠松小6年) 齊藤 心(笠松小6年)
河合 将吾(松枝小6年) 永木 友理(松枝小6年)
栗本 歩花(下羽栗小6年) 小林 愛菜(下羽栗小6年)
柴田 大輔(笠松中3年) 小木曾 優菜(笠松中3年)
丹下 歩美(笠松中3年) 大下 晴可(笠松中3年)



▲最優秀賞に選ばれた高木さんのテーマは「すべての人を大切にする」



▲最優秀賞に選ばれた川畑さんのテーマは「障がい者は特別ななんかじゃない」

段ボールが ベッドやトイレに早変わり



締結式の様子

災害協定を締結しました

6月24日、大丸板紙加工株式会社と「災害時における段ボール製簡易ベッド等の供給に関する協定」の締結式を開催しました。

この協定は、地震や豪雨災害時の避難所生活に必要な簡易ベッドや簡易トイレなどの段ボール製品の優先的な調達にご協力いただくものです。

今後も有事に備え、迅速に対応できるよう地域事業者との協力体制を強化していきます。

100歳おめでとうございます

7月7日、満100歳を迎えられた橋本 なつ子さんに、長年にわたり地域の発展に寄与されてきたことを感謝し、長寿者褒賞金を贈呈しました。町長から「おめでとうございます。いつまでもお元気で」と祝賀状と花束を手渡されると、笑顔を見せられました。

これからもお元気で



橋本なつ子さんと古田町長